

特定非営利活動法人 りんりん

りんりん

『あったらいいな』を形にする

新緑の若葉のみどりが、からだの中まで染み透るような季節となりました。

さて、上記の表題は、22年度総会の私のあいさつでした。りんりんって何をしているの？特定非営利活動法人っていうから、金儲けしてはいけないんじゃないの？という質問を多く受けるようになり、わかりやすく答えるために考えました。

りんりん誕生のキッカケは、「明日病院を退院する一人暮らしが困難な高齢男性を助けてくれませんか」という依頼に7人の女性たちが応えたことでした。平成6年5月19日から支援が始まりました。指折り数えて満16年が過ぎました。



私たちが“たすけあい”という自主活動が初めの一歩でした。その後、介護保険事業や障がい福祉事業、子育て支援事業、学童保育事業なども新たに取り組みました。新しい事業を始める時はいつも、ただひとりの人の願いに背中を押してもらいました。

“あったらいいな”を創り続ける活動は、それを実現するために智恵ばかりでなく、お金が必要なこともあります。みんなで働いて税金も払い、残ったお金(利益)を個人に分配せず、地域の課題を解決するために使う活動をしている法人が“特定非営利活動法人”です。

“あったらいいな”が形になり、“あってよかった”と言っただけのよう努力を重ねますので、りんりんへのご理解とご支援をお願いいたします。

理事長 村上真喜子

理事あいさつ

～りんりんへの思い・これからのりんりに望むこと～



竹内佐多夫氏

妻の看病をお願いしたことがご縁となりました。NPO法人設立当時のことが、印象強いです。ゼロからの出発にかかわらず、よく努力されました。方針については、今のままでよいと思います。そしてお金より人材こそが財産ですから、人材の育成をしていただきたい。

竹内氏のご紹介でりんりんを知りました。ここまで発展されたことに敬服しています。健全経営で素晴らしい。堅実にやっておられるから、これからも今までと同じ方向でよいでしょう。政府の方針がどうなるか判らないが、これからも需要は伸びると思います。



高木 宏氏



杉江 義明氏

現在りんりんが多くの分野で活躍しておられるので、さらにこの上をととは考えません。ここまで発展させてこられた村上さんのご尽力は大きなものがあると思う。今後のご発展を望んでおります。

10年以上のお付き合いになるが、これまでは重大な問題を抱えることなく順調に来ている。これから先が重要であろうから、今ここであらためてNPO法人設立の原点にかえて見直してみるべき時と思う。そして、これからはいろいろとチャレンジして行ってほしい。



市川 幸夫氏



榊原 幸宏氏

このりんりんも含めて岩滑を「人にやさしい町、たくさんの人に来てもらえる町」にしたい。わたし自身としては、りんりと地元がうまくマッチするための橋渡し役をしたいと考えています。

22年度りんりん総会

春雨降りしきる中、今年度総会が5月23日(日)に開かれました。

9時30分からヘルパー研修があったので、10時からの総会には事務所1階ホールの椅子が足りないほど多くの参加者がありました。

第一部は村上理事長のあいさつ、理事のあいさつ、協力会員の10年表彰と進み、第二部は愛知教育大学3年生からなる管弦楽団の木管五重奏(もくごくも)に耳を傾けました。木管のやわらかな響きに日常とは違った雰囲気を感じて散会となりました。



～今年の勤続10年表彰は11人でした～

*** それぞれの方にひとこといただきました ***



加藤 豊子さん

自分の10年をふりかえるよい機会となりました。どれほどの方のお世話をさせていただいたのか数えてみたら160人もありました。いつか自分の世話もりんりに頼みたい。



近藤久仁子さん

利用者さん、同僚に恵まれました。祝ってもらうことが少ないので新鮮な感激です。細く長く勤めていきたい。



神谷 吉子さん

家の都合でなかなか思うように仕事ができなかった私に、きちんと向き合っていただいた事に感謝しています。



榊原 知子さん

今はささやかな協力しかできませんが、そんな私の事情を理解して、支えてくれるりんりんのスタッフに感謝しています。やっぱりヘルパーの仕事が好きなんです、わたし。健康管理をしっかりしてがんばります。



塩谷仁代子さん

利用者さんに学ばせていただくことが多いです。ふれあいのサークルで交流の輪が広がり、介護の仕事で視野が広がりました。



中野 君代さん

思い出が多いです。利用者さんから学ぶ中で自分も育ってきました。



中林津矢子さん

りんりんという居場所があつてよかったです。もう少し続けたい。



松岡 栄子さん

これからも楽しく教えられながら続けたい。利用者さんに刺激されて、新聞もよく見るようになりました。



市川真由美さん

上の娘がもう中学生になりました！これからも頑張りたい。



下村 裕子さん

みなさんからよくお叱りを受けたけれど、すぐ忘れるタチなのでやってこれました。



田中 由美さん

中学生だった娘がもうすぐ母になります。あっという間の10年でした。これからもよろしく。



理事あいさつ

～りんりんへの思い・これからのりんりに望むこと～

渡邊 千恵氏

デイサービスりんりの立ち上げ時から、右も左もわからず活動をしてきました。10年の間にいろいろな事があり勉強させていただくことも多々ありました。今後も皆さんと協力し合って進んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



下村 裕子氏

たくさんの人に支えられ、りんりんは成り立っているのだと改めて感じます。今は、「もの」は溢れるほどにあるのに、どこか生きにくく感じる時世。りんりんは「ひと」を大切にできる場所でありたい。次世代を担う子どもたちにも伝えていきたいと思っております。

市川 真由美氏

今まで楽しく明るくをモットーに仕事をしてきました。そしてたくさんの皆さんに支えられてきたと実感しています。これからもこの“支え愛、助け愛”の気持ちがずっと続いていくことが出来るよう大役(新理事)だと思いますが、がんばっていきたく思います。

よろしくお願いいたします。



愛知教育大学 木管五重奏の演奏

平成22年(2010) 6月

NO. 44

発行/特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます 皆さまの温かいご支援が
りんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

榊原 明 土井 照子 新美 文雄 (敬称略)

平成22年度賛助会員

石橋美智子	近藤 直美	杉田 博子	牧内 信子
石川 みき	近藤 和江	高木 宏	村上 光男
市川 幸夫	佐藤千栄子	竹内佐多夫	森 淳子
市野すなを	榊原 綾子	竹内 政子	吉川 智子
鞍田まち子	榊原 紀子	寺本由美子	吉田二三子
稲生 富子	榊原 幸宏	中川 桂子	吉田 房子
遠藤百合子	榊原 初美	蜷川 英子	渡会ヒロ子
大岩 武久	榊原 裕子	新美 勝彦	(敬称略)
川井 法子	歯科ハミール	原子 貞	
木島富久代	須賀 幸子	原田 淳子	
木村 静子	杉浦美緒子	平山 信子	
小林 叡子	杉江 義明	堀 松美	



りんりんのできごと

研修会

4月 介護技術〔着替え・移乗〕……………32名
5月 倫理綱領・プライバシー保護……………48名

	4月	5月
絵 手 紙	17名	22名
さをり織り	15名	33名
生き活きサロン	123名	119名
小物づくり	10名	8名

(延べ利用人数)

会員数

協力会員	利用会員	賛助会員	合計
102名	32名	44名	178名

(H22/5/30現在)